

2019年9月 スクールホットライン

二十年以上続く

どんぐり読書会

From 志水小学校

七月九日(火)、今年度二回目のどんぐり読書会がありました。個人懇談会の一項目に、一・二年生全員と三年生以上の希望者三十七名を対象に読み聞かせを行いました。読み手は、保護者のメンバーと五・六年生のボランティアです。十一の教室に分かれ、和やかな雰囲気の中、子どもたちは本の世界を楽しみました。

どんぐり読書会のメンバーは、PTA文化委員と有志の方で、今年度は十八名の方に登録していただいています。PTA委員になり、初めて読み聞かせをした方からは、「みんなちゃんと聞いてくれてうれしかった。緊張で汗だくになりました。」「みんな楽しいときは声を出して笑い、お話を真剣に聞いてくれ、とってもかわいくて楽しい時間になりました。」「などの感想が寄せられています。

五・六年生の読み手のボランティアは、今回三十三名。休み時間も意欲的に練習していた児童が多く、どんぐり読書会の本や紙芝居が保管してある相



談室には、昼放課に大きな声で練習する児童の音が響いていました。五年生は、初めての読み手の経験でしたが、配役を決めて劇風に読んだり、あきないようにクイズをはさんだり、とがんばりました。六年生は昨年度の経験を生かし、堂々とした迫力のある読みでした。一緒に担当した保護者の方からも大絶賛。どんぐり読書会は、年四回行い、その内二回は、五・六年生の読み手を募集しています。保護者や上級生を見て、読み聞かせをしてもらう側から読み聞かせをする側に成長していく姿が見られるのは、大変うれしいことです。



私の航空史

日本の空、世界の空へ

岡野允俊

となりました。昭和29年、自衛隊発足に伴い、当初はノースアメリカン社と技術提携をして、F86戦闘機の製造をはじめました。以来自衛隊主力機の開発、生産に携わるとともに民間機の分野ではMU-2ビジネス機を開発・製造し、欧米への売り込みに成功しました。昭和31年には同社名古屋製作所から航空機部門が分離独立し、ここに新しい名古屋航空機製作所がスタートしたのです。

平成の時代に入るとXF-2の開発、LE-7エンジンの開発によるH-IIAロケットの打ち上げ成功等、その高度な技術力と品質保証システムによって高い信頼性を獲得し、航空宇宙産業の発展に貢献し続けています。その底辺にあるものは、大正9年三菱内燃機製造株式会社から80年の間、営々と培われてきた輝かしい歴史と重みのある伝統でしょう。

それは、あらゆる分野でのさまざまな探求心といかなる困難にも立ち向かう進取の気性に富んだ名航の開拓者精神として、今日も脈々と受け継がれています。まさに飛行機野郎の「大空へ 宇宙へ そして未来へ」のあくなき挑戦であります。

「私の航空史」は、今月号をもって、終了いたします。ご愛読ありがとうございました。

名航の歴史を顧みると、終戦時までに数々の航空機を研究・開発してきました。陸・海軍機と民間機で合計85機種、そのうち大量生産されたものは13機種にのぼり、これらの飛行機はいずれも就役時は世界第一級の高性能を発揮しました。なかでも、零戦、100式司偵は傑作中の傑作であり、誇りうる名機でありました。

これらの高い技術は三菱の伝統として、戦後も新幹線や宇宙ロケットをはじめ多くの産業機械、医療機器等の分野にまで生き続けています。

終戦による航空機製造の禁止から財閥解体による中日本重工業株式会社設立、昭和27年には対日講和条約の発効に伴い占領下の各種制限が解除され、スリーダイヤの使用も復活、そして新三菱重工業株式会社